



『希望・創造・友情』あふれる学校

すずわぜ

都立花畑学園

第10号

R6/12/25 発行

花畑学園の学校だより



令和6年から令和7年につなげること

校長 永島 崇子

12月に入り、ようやく冬らしい寒さとなりましたが、日中と朝夕の寒暖差で、体調を崩してしまうケースが出てきています。様々な感染症があり、全て排除することは本当に難しいことですが、学校では、感染拡大を最小限にするために、日々の健康観察と毎週末にさくら連絡網で情報提供をしております。御理解御協力をお願いいたします。

さて、令和7年度の教育課程の変更について、1月10日(金)午前10時30分よりオンラインで保護者の皆様に説明会を行います。スクールバス契約や放課後デイサービスへの説明、肢体不自由教育部門の高等部の必履修科目等の関係で、複数年をかけて改定していくことになります。東京都立特別支援学校全校で実施していきますが、学校ごとにそのステップには違いが出てくると思います。できる限りわかりやすく設定していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。最終的な令和7年度の教育課程につきましては、2月末の保護者会でお伝えします。

また、学校評価へのご協力も本当にありがとうございました。後期前半は、学園祭や授業参観では本当に多くの保護者の皆様に参加していただき、感謝申し上げます。

後期後半は令和7年1月8日(水)が授業開始日となります。新たな年を元気に迎えられよう願っております。

【知的障害教育部門 小学部 高学年より】

小6学年主任 高島 タ子

11月から12月にかけて、小学部高学年は校外学習や移動教室がありました。4年生は西新井ギャラクシティでサイエンスショーやプラネタリウムを体験し、お弁当を食べてきました。5年生は夢の島熱帯植物館へ行き、見学後は隣のBumB 東京スポーツ文化館にあるレストランで昼食を食べました。6年生は移動教室で葛西臨海水族園や夢の島熱帯植物館の見学とBumB 東京スポーツ文化館での宿泊を経験しました。子供たちが選んだ移動教室のみんなの目標は、『大丈夫、移動教室最高だから』でした。今でも児童たちは「お泊り、楽しかった!」と言っています。一つ一つの行事を終えるごとに学年の結束が高まっていくことを感じます。

6学年は卒業まであと3ヶ月。一日一日を大切に積み重ねていきます。

【肢体不自由教育部門 小学部 高学年より】

小学部主任 加藤 直彦

皆の力を発揮して楽しく発表した学園祭を終えて、小学部高学年はそれぞれの学習に取り組んでいます。毎週月曜日の午後は特別活動の学年の時間です。学年で集まり活動しています。6年生はボウリングや黒ひげゲームなど、楽しいゲームで盛り上がっています。順番を決めたりお互いを応援し合ったりと、3月の卒業に向けて友達同士絆を深めています。5年生はカーリングをしています。車輪のついたストーンを使ったカーリングです。チーム名を考えるのも楽しみの一つで、前はスキヤキチームとカーズチームの対決でした。4年生はジャンケンサッカー。ジャンケンさいころを転がして、勝ち進んでキーパーにも勝つとゴール!勝ってうれしい、負けてくやしい、いろいろな気持ちを表しながら楽しくがんばっています。